

オンライン多職種合同研修会開催要項

目的 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、令和3年度においても収束の見通しが立たず、集合型事業の開催が難しいと考えられるため、これまで協議会で積み上げてきた、医療・介護等関係者の「顔の見える関係づくり」が途絶えないよう、Z o o mを活用したオンライン研修会をトライアル開催し、次年度に向けた検討資料とする。

○第1回オンライン多職種合同研修会「コロナ」

- ・テーマ 「コロナ」
- ・日 時 2月24日(水) 18:00～19:25
- ・対 象 協議会各会議体委員
- ・内 容

時 間	内 容
18:00 (5分)	【第1部】 18:00～18:40 アクセス許可およびZ o o m操作確認 ・司会進行 多職種連携研修小部会長 森田 秀幸さん(沼田町保健福祉課主幹) ・ZOOM運営進行 北空知地域医療介護連携支援センター事務局長 三ツ井 隆博さん
18:05 (5分)	開 会 (挨拶) ・北空知地域医療介護確保推進協議会 運営会議座長 伊藤 美恵子さん(深川市高齢者支援課長)
18:10 (20分)	(1) 話題提供「新型コロナウイルス感染症対策実施状況調査の結果から」 ・話題提供者 北垣 千絵さん(深川市高齢者支援課) (北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議プロジェクトチーム事務局) ※話題提供:15分 質疑:5分
18:30 (10分)	(2) グループワーク (情報・意見交換・全体共有) ・テーマ「コロナ」 ①グループワークの進め方説明 (グループ分けテストも含めて) ※18:40で終了・休憩
18:45 (35分)	【第2部】 18:45～19:25 ※18:45に再接続、ただちにグループ分けを行います。 ②グループワークその1・・・10分 ※1回全体会に戻り再度グループ分け、時間的に難しい場合は1回のみ ③グループワークその2・・・10分 ④全体共有・・・・・・・・・・10分 司会が2名程指名しますので、意見等を紹介ください。
19:20 (5分)	閉 会 (トライアルのまとめ)・・・5分 ・北空知地域医療介護確保推進協議会 北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議 座長 住友義昭さん(深川保健所次長)

第2回オンライン多職種合同研修会「多職種支援」

- ・テーマ 「多職種支援」
- ・日時 3月4日（木）18：00～19：25
- ・対象 協議会各会議体委員（プロジェクトチームメンバー含む）
- ・内容

時 間	内 容
18：00 (5分)	【第1部】 18：00～18：40 アクセス許可およびZoom操作確認 ・司会進行 多職種連携小部会副小部会長 桑原 薫さん（ケアマネ連協幹事） ・ZOOM運営進行 北空知地域医療介護連携支援センター事務局長 三ツ井 隆 博さん
18：05 (5分)	開 会（挨拶） ・北空知地域医療介護確保推進協議会 多職種連携・地域啓発部会長 神 藪 早 智さん（北竜町地域包括支援センター長）
18：10 (30分)	（1）話題提供①「北空知入退院支援に係る実態調査の結果から」【15分】 ・話題提供者 山 崎 由紀子さん（深川保健所） （2）話題提供②「きたそりんくを活用した多職種支援の事例」 ・話題提供者 立 川 智 章さん（深川市地域包括支援センター）【10分】 ※話題提供①：15分、話題提供②：10分、質疑：5分 ※ 18：40で終了・休憩
18：45 (35分)	【第2部】 18：45～19：25 ※18：45に再接続、ただちにグループ分けを行います。 ②グループワークその1・・・10分 ※1回全体会で戻り再度グループ分け、時間的に難しい場合は1回のみ ③グループワークその2・・・10分 ④全体共有・・・・・・・・・・・・・10分 司会が2名程指名しますので、意見等を紹介ください。
19：20 (5分)	閉 会（トライアルのまとめ）・・・5分 ・北空知地域医療介護確保推進協議会 医療介護相談支援小部会長 斉 藤 直 美さん（秩父別町地域包括支援センター長）

※テーマは、直近に実施した2つの調査事業と、「きたそりんく」の活用促進を図るための事例紹介にしました。

※今回は、トライアル（テスト体験）として、参加はもちろんのこと、開閉会挨拶や話題提供も含め多くの人に体験してもらうこと、制限時間40分×2回のタイムスケジュール感を体験してもらうことに主眼を置いています。

開会挨拶と閉会まとめは、テーマ等に関係深い会議体の長にお願いします。

- ・参加される方もいろいろ試してください。この体験結果を次年度の事業企画に活かしていきます。